



ひと口赤ちゃんメモ

～子どもはどうやってことばを獲得するの？～
今回は、おなかの中の赤ちゃんについてのお話です。

ことばの学習は、いつから始まるのでしょうか？
実は、赤ちゃんがおなかの中にいるときから始まっているのです。

というのも、生まれて数日しかたっていない赤ちゃんに、
お母さんの話している言語と、外国語を聞かせると、赤ちゃんは、お母さんの言語を聞きたがるからです。



もっとも、これは、赤ちゃんがおなかにいるとき、お母さんのことばをすべてきちんと聞き取っていたということではありません。昔、ある研究者が、これを調べるために、自分で「胃カメラ」ならぬ「胃マイク」を飲んで、自分の話す声が「胃マイク」にはどんなふうに聞こえるのかを録音してみました。すると、実は、ことばの子音の部分はおなかの中には届いておらず、届いていたのは全体の音の流れやリズムだけだったことがわかりました。つまり、**赤ちゃんがおなかの中で学んでいたのは、お母さんの話す言語のリズムだったのです。**

そういえば、外国の人が日本語を話すときちょっとリズムが違うな、ということがありませんか？ それは、その人が自分の母語のリズムを日本語を話すときにも使ってしまうからです。このように言語は、それぞれが独特のリズムを持っています。赤ちゃんはその大事な母語のリズムを、おなかの中にいるときからもう学びはじめているのです。

